

○ 各部会議(一回目)六月中に終了

環境衛生部会(6/8) 総務部会(6/17) 福祉部会(6/22) 建設部会(6/25) 交通安全部会(6/14) 於事務室、各部会とも年間計画予定検討の外

● 交通安全部会

黒田部長入院のため、新たに再任した山上俊雄氏(浪館第三町会長)が当分代行することになった。

● 総務部会

三十周年記念誌の内容の概略を検討、編集係二名をあとで選ぶことにした。

● 福祉部会

冠婚葬祭の合理化運動は全県規模でのPRが必要ではないか、地区の会合や定時総会で合理化の決議してはどうか。

● 建設部会

街灯の電器具の実験講習会を東北電力青森営業所あたりでひらいてほしい。除排雪では業者と町会長との会合をひらきたいとの要望があった。

● 環境衛生部会(清掃二課より三名出席)

ごみの不良収集所(ねぶた前に)優良収集所は二月までに連合会まで連絡してほしい。清掃二課よりは、泥上げは水切りの期間一週間位みてほしい。本年度は青森土木事務所と連絡をとり、全市一斉に実施したい計画をたてている。

梨ノ木センター見学は早めに当事業所へ連絡してほしい。

○ 佃北町会婦人部の清掃奉仕活動

佃北町会(宮城武三会長)婦人部十五名は六月十五日、八甲田代台高原で空かん、ゴミ拾いに奉仕、九時から午後三時までにビニール袋で二十六袋ダンボール二ヶ一杯の成果があった。

○ 市長と語る市民の集い第一陣

(大町、浜町、柳町、南柳町、大工町、鍛冶町、米町、寺町) 中部第二区連合町会(佐井武松会長)で七月七日午後六時より柳町会館で開催、出席者五〇名、市側、市長始め五名出席
 提出問題
 歩道の整備、街路樹の枝払い、事業所ゴミの処理、町内の地盤沈下対策、柳町グリーンベルトの管理、用途地域の変更
 商業診断について、柳町大通りの延長について、岩壁の照明について、過疎地区の対策、福祉館建設等盛り沢山、市長担当部課長よりそれぞれ答辯あって八時閉会

○ 「市長と語る町内婦人のつどい」盛況裡に終わる

七月九日、会場県商工会館、市からは市長を始め、部課長十八名出席、婦人からの申込みは三四八名、出席者三〇〇名を超え、満員の盛況であった。県外除排雪の視察報告について、除排雪・ゴミ処理をテーマに話が進められたが、婦人の関心は道路、側溝、下水道に多かった。地域的な問題が大部分なので町会や地区連合町会で解決さるべき問題が多く、今後、この会の運営上の課題として検討さるべき問題を残した。

出席にご配慮された各町会、さんには厚くお礼申し上げます。

伸言
町連

文書回覧や
金あつめの常識

● 学校関係の寄付あつめは、その学校のPTA役員・係りの仕事である。

● 神社の寄付あつめは、氏子・敬神会員からその神社の総代や係りの仕事である。

● 日赤関係の金あつめは、その町内の日赤関係の係りの仕事である。

● 共同募金の金あつめは、町内の共同募金会の係りの仕事である。

● お寺関係の寄付あつめは、その寺の壇家からその寺の総代や係りがあつめる。

● 警察から住民への文書は、管内受持の駐在が各家庭へ配達するか、防犯関係のチラシ等は防犯協会が地区の住民へ配布する。

● 市からの文書は、行政連絡員や広達員が各家庭へ直接配布するが町会連合会を通じた文書は、市と連合会との契約で委託事務として町会長を通して各家庭へ配布される。これがスムーズに行われることを条件に市から当連合会へ年額三四〇万円の事務委託費が交付され当会の主要な財源になっている。

● 業者が商売上、勝手に町会長へ回覧チラシを配布しているものは、取扱う必要はない。

● 町会連合会として運営上必要な配布物はすべて、会の署名か町会長宛の依頼文書をつけることにしている。

▲ 最近とくに文書回覧や金あつめが多くて困るという苦情がでてくるが、町会本来の立場から町会長の厳格な取捨選択が必要のようである。各種の団体が自分達がやるべき仕事を町会に押しつけている傾向がある。町会はずいぶん下請機関ではない。ひどいことになる町会長に委嘱状も出さず承諾もとらず勝手に役職名をつけて仕事を押しつけていたりしている団体もある。頭から町会を自分達の下請機関と決めてかかっているようなもので、組織外他団体に対し言語道断な話である。これでは町会長もたまらない。その苦情をきくこちらもたまらない話である。

▲ またねぶたの季節がやってきた。年々歳々踊る人同じからず。花笠、ガガシコの姿がめつきり少なくなったのは淋しい。誰でも踊れる自由な乱舞はねぶた踊りの特色だが、最近一部の若者によるデスコ踊りもでてきた。豪快な津軽太鼓のリズム、繊細な笛のメロデーの中で、そこだけみる人に違和感を与えている。雰囲気音痴族というか、踊る阿呆に観る阿呆の図である。やがて、三百万の観光客が入りこむ青森市、毎朝のひと掃き運動で清潔な町でお客を迎えよう。

○ 海をゆく ねぶたまんどろに

鳴りひびく

かつお

市長と語る市民の集い(当面の予定)		日時	実施団体	場所
七月	十五日	西部第六区	浪館福祉館	
八月	十日	東部(月見野)	県営集会所	
八月	十九日	中部第三区	神明宮	
八月	二十四日	東部第一区	野内町民会館	
八月	三十一日	東部第四区	馬屋尻会館	

